

7月 第4回講座に関する本のリスト



★自由研究の参考になる本 (※一部物語あり)

- ・『ウエズレーの国』 (P.フライシュマン)
- ・『1つぷのおこめ さんすうのむかしばなし』 (デミ)
- ・『たべられるしょくぶつ』 (森谷憲)
- ・『しずくのぼうけん』 (M.テルリコフスカ)
- ・『よわいかみつよいかたち』 (かこさとし)
- ・『おそらにはてはあるの?』 (佐治晴夫)
- ・『これがほんとの大きさ!』 (S.ジェンキンス)
- ・『みんなのかお』 (とだきょうこ)
- ・『てがみはすてきなおくりもの』 (スギヤマカナヨ)
- ・『フィボナッチー自然の中にかくれた数を見つけた人』 (J.ダグニーズ)
- ・『雪の結晶ノート』 (M.カッシーノ)
- ・『モグラはかせの地震たんけん』 (松岡達英)
- ・『富士山大ばくはつ』 (かこさとし)
- ・『火山はめざめる』 (はぎわらふぐ)
- ・『あかりの大研究—くらしを変えてきたたき火、ろうそくからLEDまで』 (深光富士男)
- ・『絵とき ソウの時間とネズミの時間』 (本川達雄)
- ・『土の色って、どんな色?』 (栗田宏一)
- ・『ホネホネ絵本』 (S.ジェンキンス)
- ・『川原の石ころ図鑑』 (渡辺一夫)
- ・『みんなでつくる1本の辞書』 (飯田朝子)
- ・『描こう!世界の古代文字』 (マール社編集部)
- ・『しごとば』 (鈴木のりたけ)
- ・『ぼくらの地図旅行』 (西村繁男)
- ・『地球のためにわたしができること』 (枝廣淳子)
- ・『月の満ちかけ絵本』 (大枝史郎)
- ・『大自然の贈りもの 雲の大研究 気象の不思議がよくわかる!』
- ・『知ろう!再生可能エネルギー』 (馬上丈司)
- ・『ノラネコの研究』 (伊澤雅子)
- ・『富士山のまりも』 (亀田良成)
- ・『いっぽんの鉛筆のむこうに』 (谷川俊太郎)
- ・『貨物船のはなし』 (柳原良平)
- ・『素数ゼミの謎』 (吉村仁)
- ・『砂鉄とじしゃくのなぞ』 (板倉聖宣)
- ・『ライト兄弟はなぜ飛べたのか—紙飛行機で知る成功のひみつ』 (土佐幸子)
- ・『SALT 世界を動かした塩の物語』 (M.カーランスキー)
- ・『地球が回っているって、ほんとう?』 (布施哲治)
- ・『ミイラになったブター自然界の生きたつながり』 (S.E.クインラン)
- ・『地球生活記 世界ぐるりと家めぐり』 (小松義夫)
- ・『シーラカンスとぼくらの冒険』 (歌代朔)
- ・『川の名前』 (川端裕人)
- ・『夜の神話』 (たつみや章)

★戦争・平和をテーマにした本

- ・『ひろしまのピカ』 (丸木俊・位里)
- ・『ピカドン』 (丸木俊・位里)
- ・『絵で読む 広島原爆』 (那須正幹作/西村繁男絵)
- ・『もっとおおきなたいほうを』 (二見正直)
- ・『せかいでいちばんつよい国』 (D.マッキー)
- ・『せかいいちつくしいぼくの村』 (小林豊)
- ・『彼の手は語りつぐ』 (P.ポラッコ)
- ・『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』 (B.シャーン)
- ・『地雷のない世界へ はたらく地雷探知犬』 (大塚敦子)
- ・『あなたがもし奴隷だったら』 (J.レスター)
- ・『さがしています』 (A.ビナード)
- ・『盆まねき』 (富安陽子)
- ・『ふたりのイーダ』 (松谷みよ子)
- ・『屋根裏部屋のひみつ』 (松谷みよ子)
- ・『風がはこんだ物語』 (J.ルイス)
- ・『秘密の道をぬけて』 (R.ショッター)
- ・『あのころはフリードリヒがいた』 (H.P.リヒター)
- ・『23分間の奇跡』 (J.クラベル)
- ・『ヒトラーのむすめ』 (J.フレンチ)
- ・『弟の戦争』 (R.ウェストール)
- ・『海辺の王国』 (R.ウェストール)
- ・『ヒトラーにめすまれたももいろうさぎ』 (J.カー)
- ・『第九軍団のワシ』 (R.サトクリフ)
- ・『南の島のディオ』より「海の向こうに帰った兵士たち」 (池澤夏樹)
- ・『光のうつしえ 広島-ヒロシマ-広島』 (朽木祥)
- ・『八月の光』 (朽木祥)
- ・『ハンナの記憶 I may forgive you』 (長江優子)
- ・『ある晴れた夏の朝』 (小手鞠るい)
- ・『父と暮せば』 (井上ひさし)
- ・『小さいおうち』 (中島京子)
- ・『トットちゃんとトットちゃんたち』 (黒柳徹子)
- ・『テレジンの小さな画家たち—ナチスの収容所で子どもたちは4000枚の絵をのこした』 (野村路子)
- ・『少女たちの学級日誌—1944~1945年 瀬田国民学校五年智組』 (吉村文成)
- ・『わたしが子どものころ戦争があった—児童文学者が語る現代史』 (野上暁)
- ・『知らなかった、ぼくらの戦争』 (A.ビナード)
- ・『リンドグレーンの戦争日記 1939-1945』 (A.リンドグレーン)
- ・『夕凧の街、桜の国』 (こうの史代)
- ・『この世界の片隅に』 (こうの史代)